

公開オンラインセミナー
**パレスチナ・イスラエルと
「人道的軍縮」**

キラーロボット反対キャンペーンで
起きている事件を踏まえて

2024年1月21日（日曜日）
午後2時～4時（1時40分zoom開場）

[参加費]無料 [言語]日本語
[参加方法]事前登録制。2024年1月20日
（土）正午までに以下URLで参加登録
<https://bit.ly/DecolonizeDisarmament>
[詳細] <https://bit.ly/20240121>

[登壇者]

報告

榎本珠良

明治学院大学
国際学部准教授



討論

杉原浩司

武器取引反対
ネットワーク
（NAJAT）代表



[主催]「武器と市民社会」研究会 [共催] 武器取引反対ネットワーク（NAJAT）、認定非営利活動法人テラ・ルネッサンス、
ノンバイオレンス・インターナショナル東南アジア、JSPS科研費21K13250「人道的軍備管理」における差別的思考の分析と超克
[後援] 明治大学国際武器移転史研究所、明治学院大学国際平和研究所（PRIME）

◆公開オンライン・セミナー◆

パレスチナ・イスラエルと「人道的軍縮」

キラーロボット反対キャンペーンで起きている事件を踏まえて

2024年1月21日(日曜日)

午後2時～4時(1時40分zoom開場)

このセミナーでは、1990年代以降に「グローバル市民社会」を称し「人道的軍縮」等を掲げてきたNGOキャンペーンにみられる欧米中心主義・人種主義的な構造と、そこでの日本の非政府アクターの位置付けについて、具体的事例を挙げつつ示します。そして、そうした構造をもつ「人道的軍縮」キャンペーンによる言説や実践が、現在ロシア・ウクライナやパレスチナ・イスラエルで生じている惨禍を助長する方向に作用してきた側面を指摘します。そのうえで、2023年10月以降に「キラーロボット反対キャンペーン」で起きている直近の事件を踏まえて、今後の展望を考えます。

★事件の詳細は<https://bit.ly/20240121>をご覧ください